



学校だより

墨田区立第三吾嬬小学校

校長 川中子登志雄

令和7年7月1日

7月号



「見て！見て！」「聞いて！聞いて！」

副校長 白石 哲也

教室を見て回っていると、子供たちからたくさんの「見て！見て！」「聞いて！聞いて！」という言葉が聞きます。この間、学習時間を見に行った時に、「副校長先生、見てください。」

と言って、ある子供が自分が作成したポスターを見せてくれました。

私は、この言葉が好きであり、とても大切だと感じています。このような自らの体験や思いを言語化しようとする場面は、まさにその子供が内面の世界を外に向けて表現しようとしている瞬間なのです。このような言葉は、単なる注意喚起ではなく、自己の認識や感情を他者と共有したいという強い欲求の表れであり、メタ認知の芽生えだからです。ここで周囲の大人がどのように応答するかが、児童の内的動機付けや自己調整力の発達に大きく影響すると言われています。

1. メタ認知の発達と「言葉かけ」の関係

メタ認知とは、自分自身の認知活動を客観的に捉え、調整する力です。子供が「見て！」「聞いて！」と発する言葉は、自分の体験や思考を意識し、それを他者に伝えようとする行為であり、メタ認知の初期段階と捉えることができます。この時、大人が「何が見えたの？」「どうしてそう思ったの？」と問いかけることで、子供は自分の思考や感情をさらに深く掘り下げ、言語化する機会を得ます。こうした対話を通じて、子供は自分の考えを整理し、他者に伝える力を育てていきます。

2. 内的動機付けの促進

子供が自らの体験を語ることに對して、大人が肯定的に受け止め、共感的に応答することで、子供は「自分の思いは価値がある」「話すことは楽しい」と感じるようになります。これは、外的報酬によらない内的動機付けの形成につながります。

例えば、「それ、すごく面白いね！」「よく気づいたね！」といった言葉かけは、子供の自己肯定感を高め、次もまた話したい、伝えたいという意欲を引き出します。こうした積み重ねが、学習や活動への主体的な関わりを促進します。



3. 粘り強く取り組む力と自己調整力の育成

そして、内的動機付けが高まると、児童は困難な課題にも粘り強く取り組むようになります。自分の考えを言語化し、それに対してフィードバックを得ることで、子供は自分の学びのプロセスを意識的に振り返るようになります。これが自己調整力の発達につながります。

例えば、ある子供が「この絵、うまく描けなかった…」と話したとき、大人が「どこがうまくいかなかったと思う？」「次はどうしたらもっとよくなるかな？」と問いかけることで、児童は自分の課題を認識し、次の行動を計画する力を育てていきます。

そこで、子供の思考の言語化を促進し、メタ認知や内的動機付けを高める言葉かけの例を挙げます。

「それ、どうやって思いついたの？」

「何が一番楽しかった？」
「どんな工夫をしたの？」
「次はどうしたいと思ってる？」
「自分で考えたんだね、すごいね！」

これらの言葉かけは、子供の思考を深めるだけでなく、自分の行動や感情を振り返る習慣を育てます。



子供たちが、「見て！見て！」「聞いて！聞いて！」と言ってきたとき、子供が大きく成長するきっかけとなります。教員もですが、保護者の皆様も含め、周りにいる大人が言葉かけを少し気にしてみると良いと思います。第三吾孺小学校の子供たちをやる気あふれる子供たちにしていきたいものです。今後も、ご協力お願いいたします。

〈お知らせ〉

夏季水泳教室

今年度も、学年ごとに夏季休業中の水泳を実施いたします。「夏季水泳のお知らせ」を6月30日に配布いたしました。今年度は申込用紙による申し込み制を廃止し、当日プールカードを持参して登校した児童を受け付けますので、ご承知おきください。

学年によって実施日が異なりますので、お知らせをよくご確認ください。中止の場合は、COCOOメールと正門・西門の張り紙でお知らせします。また、受付時間間に合わなかったり、忘れ物やプールカードに不備があったりする場合は、プール終了時間まで図書室等で待機となりますので、ご承知おきください。

○日 時：7月22日（火）～7月25日（金）、28日（月）
（上記の期間に各学年1回ずつの実施となります。）

○時 間：受付8時30分～8時40分 指導8時45分～9時45分



キャリア教育特別授業の講師募集

9月27日（土）2校時、今年で8回目となるキャリア教育特別授業を実施する予定です。5・6年生の総合的な学習の時間に、様々な職業の方をゲストティーチャーとしてお招きし、子供たちに仕事についてのお話や、社会人としての心構えなどについてお話をいただきたいと思います。

本日お知らせを配信させていただきますので、ぜひ講師としてのご自身の経験を子供たちに還元していただきますよう、お願いいたします。

【これまでのご参加いただいた皆様のご職業】

(<https://www.sumida.ed.jp/sanazumasho/shokai/kanendo/R6careereducation.html>)

【令和6年度】「建設業（矢島鉄筋工業）」「エンジニア」「臨床開発モニター」「フリーランスライター」「営業職」「内装事業」「農業」「保育士」「幼稚園教諭」「民謡教室」など

【今年度、ぜひお話を聞きたい職業】

医師、警察官、消防隊、美容師、理髪師、職人（ものづくり）、テレビ局関係、コンピュータSE、YouTuber、IT関係、運輸業、作家、芸術家、スポーツトレーナーなど

6年生「日光移動学習教室」

6月25日～27日、日光移動学習教室へ行ってきました。

《1日目》いよいよ、移動学習教室がスタート。行きのバスの中では、レクで盛り上がりながら日光へ向かいました。大谷資料館では、気温10度の大谷石の採掘場を体感することができました。日光彫りでは、諦めかけながらも最後まで彫り続け、伝統工芸の難しさと美しさを知りました。夜は、大広間で歌やゲームをして楽しみました。

《2日目》ハイキングでたくさん歩き、湯ノ湖や湯滝、大湿原の素晴らしさを体感しました。さらに、華嚴の滝の大迫力とマイナスイオンを体感しました。天気にも恵まれ、日光の自然を肌で感じる事ができました。

《3日目》移動学習教室、目玉の一つである日光東照宮見学。人の多さに身動きがとれず、戸惑いましたが、鳴き龍や眠り猫など、昔の人の技術を間近で見ることができました。最後に、家族や友達のことを思い浮かべて、お土産を買って帰ってきました。

日光移動学習教室を行うにあたり、保護者の皆様にたくさんご協力いただきました。ありがとうございました。今後も、教育活動へのご支援をよろしくお願いします。



日光木彫りの里



戦場ヶ原ハイキング



華嚴の滝



東照宮・陽明門

縦割り班活動

6月は、12日と17日に全校児童による縦割り班活動を行いました。1年生から6年生までがグループに分かれ、校庭や教室で一緒に遊びました。「なんでもバスケット」や「けいどろ」、「ドッジボール」など、班ごとに考えた遊びを協力して楽しむ姿がたくさん見られました。

上級生は下級生の手を引いてやさしくルールを教えたり、声をかけたりしながら、みんなが楽しめるように工夫していました。下級生も、はじめは緊張しながらも、次第に笑顔で活動に参加し、自然と打ち解けていきました。遊びの中で学年を超えたつながりが生まれ、温かい雰囲気にも包まれた時間となりました。これからも、思いやりの心や協力する力を育む活動を大切にしていきます。

